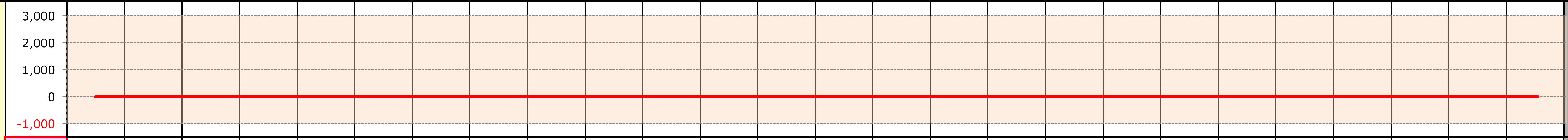
マネープランシート

↓年齢を入力

＜記入要領＞　単位は、万円単位（税込）・年額でご記入ください。

万円単位／年額

年 （西 暦）																															
年齢	本　人																														
収入	給 料 等（額面）		A																												
	公的年金	老齢厚生年金	B	終身																											
		老齢基礎年金	C	終身																											
		公的年金計（B+C）	G		0	0	0	0	0	0	0																				
	退職金・企業年金　その他収入	退 職 一 時 金	H	一時金																											
		企 業 年 金	I	選択																											
		その他　収入等	J																												
		個人年金等	K																												
		その他収入計（H～K）	L		0	0	0	0	0	0	0																				
	収入合計（A+G+L ）		M		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
支出	日常生活費		N																												
	住宅 ローン		O																												
	保 険 掛 金		P																												
	教育･生涯学習費		Q																												
	ﾗｲﾌｲﾍﾞﾝﾄ費用		R																												0
	イベント内容																														
	支出合計（N ～ R）		S		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年間収支（M） －（S）			T		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利回り 0％	貯蓄残高 前年末の貯蓄残高を入力 ⇒				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



年金収入

就業収入
年金収入等

住宅関連費用
- 毎月の費用: 住居費(ローン、家賃など)、維持費(管理費、修繕費、税金)、保険料
- 将来の費用: リフォーム費用、建替え費用、住み替え費用

生活費：毎日の食費･日用品
医療･介護費：健康診断、薬代、必要なら老人ホーム
保険料：生命、医療、介護保険
交通･趣味･通信費：移動、趣味、通信費
その他費用：葬儀など急な出費

〚 ライフプランを考える上で大切なこと 〛

○ 人生設計を考える際には、将来の生活を見据え、資金計画を立てることが重要です。以下の点を考慮しながら、ご自身のライフプランを検討してみましょう。

1. 退職後の理想の暮らし：定年後の生活において、どのような過ごし方をしたいのか、具体的なイメージを描いてみましょう。
2. 将来必要となる資金：人生の各段階で、どのような費用が、いつ頃、どれくらい必要になるのかを把握しましょう。
   - ◦ 趣味や旅行などのイベント費用
   - ◦ 日々の生活費や住居費
   - ◦ 将来的な介護費用 など
3. 将来の収入の見込み：今後、どのような収入が見込めるのかを確認しましょう。
   - ◦ 年金の受給開始時期と受給額
   - ◦ 就労期間や収入 など
4. 生涯を通じた資金計画：収入と支出のバランスを考慮し、貯蓄が不足しないか、長期的な視点で検討しましょう。

【ご参考】 日常生活費内訳　　　年 「家計調査年報」より

消費項目	内　　　容	50～59歳	35～59歳	60歳以上			
		2人以上世帯	単身世帯	2人以上世帯		単身世帯	
		働 く		働 く	働かない	働 く	働かない
基礎生活費	食費･住居･光熱費･家具･被服･保険･交通等	273万円	173万円	262万円	217万円	146万円	120万円
ゆとり費用	教養娯楽･交際費等	151万円	68万円	107万円	88万円	62万円	55万円
税 金 等	所得税･住民税･社会保険料等	172万円	97万円	96万円	40万円	62万円	15万円
	日常生活費：マネープラン（N）欄へ ⇒	**596万円**	**338万円**	**465万円**	**346万円**	**271万円**	**189万円**

MEMO